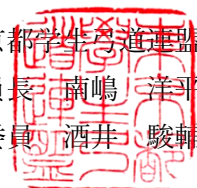


令和4年12月6日

加盟校各位

東京都学生弓道連盟
委員長 楠嶋 洋平
専任委員 酒井 駿輔



新年度役員募集および面接実施のお知らせ

今年八月に開催された定時総会において、役員募集に関して、加盟校一校あたりに役員一名の派遣あるいは当連盟への「役員派遣負担金」納入のいずれかを義務付ける、という案が提起されました。上述の定時総会においてこれに対し異議等が示されなかったため、当連盟としては来年度から実行に移したいと考えています。また当連盟は本案施行に際し立候補者数が定員を超過する可能性があると考え、来年度の新役員選出方法として、現行役員との対面面接の実施を予定しております。つきましては、下記に現時点での実施日程、および形態について記載いたします。

詳細に関しては12月11日(日)開催の「第48回学生弓道合同研修会(代々木研修会)」にて説明・協議予定です。

記

[現状]

役員派遣を依頼する中で、一部の協力的な加盟校への負担が集中し、派遣校の方よりに伴い、幅広い意見集約に支障が出ている。

[検討案]

役員派遣校以外に「役員派遣負担金(仮称)」を課し、金銭的負担を通した派遣校・非派遣校の負担量の是正を図るとともに役員派遣への経済的メリットを設置する。負担額は年額80,000円とし、東京都学生弓道連盟または全日本学生弓道連盟(東京本部)に現役部員が役員として在籍している場合は、支払の対象外とし、上述の面接の結果不採用となった部員が所属する大学、並びに女子大学の負担額はその年の負担額を半額とする。なお、役員派遣負担金は事務所維持費、役員交通費および設備費用に充当されるものとし、定時総会において会計より使用用途の明細の提出を要するものとする。

[面接実施の目的]

組織運営の円滑化、並びに加盟校全体への役員派遣機会均等化を図る。

[現時点での日程]

- ・12月11日 代々木研修会にて、詳細説明を実施
- ・~12月31日 Googleフォームにてアンケートを実施
- ・~1月5日 アンケート集計後、面接日程を公表し順次、連盟事務所にて対面で面接開始
- ・1月31日 面接結果公表、新年度役員決定

以上